

# 戦地兵たんは「命がけ」 米軍文書

## 共産党・小池副委員長追及



「対テロ戦争の現場では兵站（へいたん）ほど狙われやすい。これが実態だ」一。日本共産党の小池晃議員は7月29日の参院安保法制特別委員会（左写真）で、兵站がテロの格好の標的となったアフガニスタン戦争やイラク戦争の実態を突きつけて、これまでの歯止めを外して「戦闘地域」での兵站（後方支援）を行う戦争法案の危険性を浮き彫りにしました。

アフガン、イラクでの補給任務中の死傷者は、2003～07米会計年度の5年間、米陸軍だけで3046人に達しています。小池氏は、右図のように07年度に行われた米陸軍の補給任務のうち、燃料の輸送は24回に1人、水の輸送は29回に1人の割合で死傷者が出ていることを指摘。「**戦場での燃料・水の補給は命がけ**」と書いた米陸軍環境政策研究所のレポートを示し、「兵站がどれほど危険か認識しているのか」とたどりました。

### アフガニスタンでの米陸軍の補給任務中の死傷者数(07年度)

	輸送回数	死傷者数	比率
燃料	897回	38人	1人/24回
水	438回	15人	1人/29回

安倍首相は「戦闘行為が発生しないと見込まれる場所を実施区域に指定した上で(自衛隊は)後方支援を行う」と答弁しました。しかし、小池氏が「法律にはそんなことは一言も書いていない」とたどすと、中谷防衛大臣は「法案の記述はない」と認めました。小池氏は「法案にないことを、あるかのように発言する態度が国民の不信を招いている」と厳しく批判しました。

## 兵たん ミサイルも戦車も何でも運べる

### 兵たんの内容はこう変わる

	テロ特措法	イラク特措法	今回
弾薬の提供	×	×	○
戦闘作戦行動に発進準備中の航空機への給油・整備	×	×	○
武器・弾薬の輸送	外国の領域における陸上輸送は行わない	実施要領で行わない	○

小池氏は、今回の戦争法案で、これまでできなかった米軍等への武器輸送や弾薬提供まで可能になることを指摘。「米軍のミサイルも戦車も運べるのか」と小池氏が指摘すると、防衛大臣は「除外した規定はない」と述べました。さらに小池氏が、ロケット弾や戦車の砲弾などあらゆる弾薬の提供もできるようになると追及すると、防衛大臣はここでも、「特に排除している規定はない」と認めました。

小池氏は「これらは他国の武力行使と一体の活動、又は武力行使そのもので、敵国から見れば日本は明らかに交戦国だ」と強調しました。

さらに共同を広げ  
戦争法案ストップ!!

東京  
民報

ご意見・ご要望は 03-3370-0311、FAX 03-3370-0471  
2015年8月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。  
発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党

# 戦地兵たんは「命がけ」 米軍文書

## 共産党・小池副委員長追及



「対テロ戦争の現場では兵站（へいたん）ほど狙われやすい。これが実態だ」一。日本共産党の小池晃議員は7月29日の参院安保法制特別委員会（左写真）で、兵站がテロの格好の標的となったアフガニスタン戦争やイラク戦争の実態を突きつけて、これまでの歯止めを外して「戦闘地域」での兵站（後方支援）を行う戦争法案の危険性を浮き彫りにしました。

アフガン、イラクでの補給任務中の死傷者は、2003～07会計年度の5年間、米陸軍だけで3046人に達しています。小池氏は、右図のように07年度に行われた米陸軍の補給任務のうち、燃料の輸送は24回に1人、水の輸送は29回に1人の割合で死傷者が出ていることを指摘。「**戦場での燃料・水の補給は命がけ**」と書いた米陸軍環境政策研究所のレポートを示し、「兵站がどれほど危険か認識しているのか」とたどりました。

**アフガニスタンでの米陸軍の補給任務中の死傷者数(07年度)**

	輸送回数	死傷者数	比率
燃料	897回	38人	1人/24回
水	438回	15人	1人/29回

安倍首相は「戦闘行為が発生しないと見込まれる場所を実施区域に指定した上で(自衛隊は)後方支援を行う」と答弁しました。しかし、小池氏が「法律にはそんなことは一言も書いていない」とたどすと、中谷防衛大臣は「法案の記述はない」と認めました。小池氏は「法案にないことを、あるかのように発言する態度が国民の不信を招いている」と厳しく批判しました。

## 兵たん ミサイルも戦車も何でも運べる

**兵たんの内容はこう変わる**

	テロ特措法	イラク特措法	今回
弾薬の提供	×	×	○
戦闘作戦行動に発達準備中の航空機への給油・整備	×	×	○
武器・弾薬の輸送	外国の領域における陸上輸送は行わない	実施要領で行わない	○

小池氏は、今回の戦争法案で、これまでできなかった米軍等への武器輸送や弾薬提供まで可能になることを指摘。「米軍のミサイルも戦車も運べるのか」と小池氏が指摘すると、防衛大臣は「除外した規定はない」と述べました。さらに小池氏が、ロケット弾や戦車の砲弾などあらゆる弾薬の提供もできるようになると追及すると、防衛大臣はここでも、「特に排除している規定はない」と認めました。

小池氏は「これらは他国の武力行使と一体の活動、又は武力行使そのもので、敵国から見れば日本は明らかに交戦国だ」と強調しました。

さらに共同を広げ **戦争法案ストップ!!**

東京  
民報

ご意見・ご要望は 03-3370-0311、FAX 03-3370-0471  
2015年8月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。  
発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党